ウチの子がえっちな敵と戦って敗北する話 ～嵐子編①～



でゅう




魔の者
えっちな攻撃で
人間から魔力を奪う
謎の存在
高い耐久力と
無尽蔵の体力をもち
通常の攻撃で
倒すことは困難
魔の者に有効な
特殊な力をもつ
「坂月十色」と
適性がある者が
十色に力を付与されて
覚醒する「守護者」達が
街の人々を守るため
日々戦っている
しかし…当然
十色達だけでは
街全体を
守ることはできない

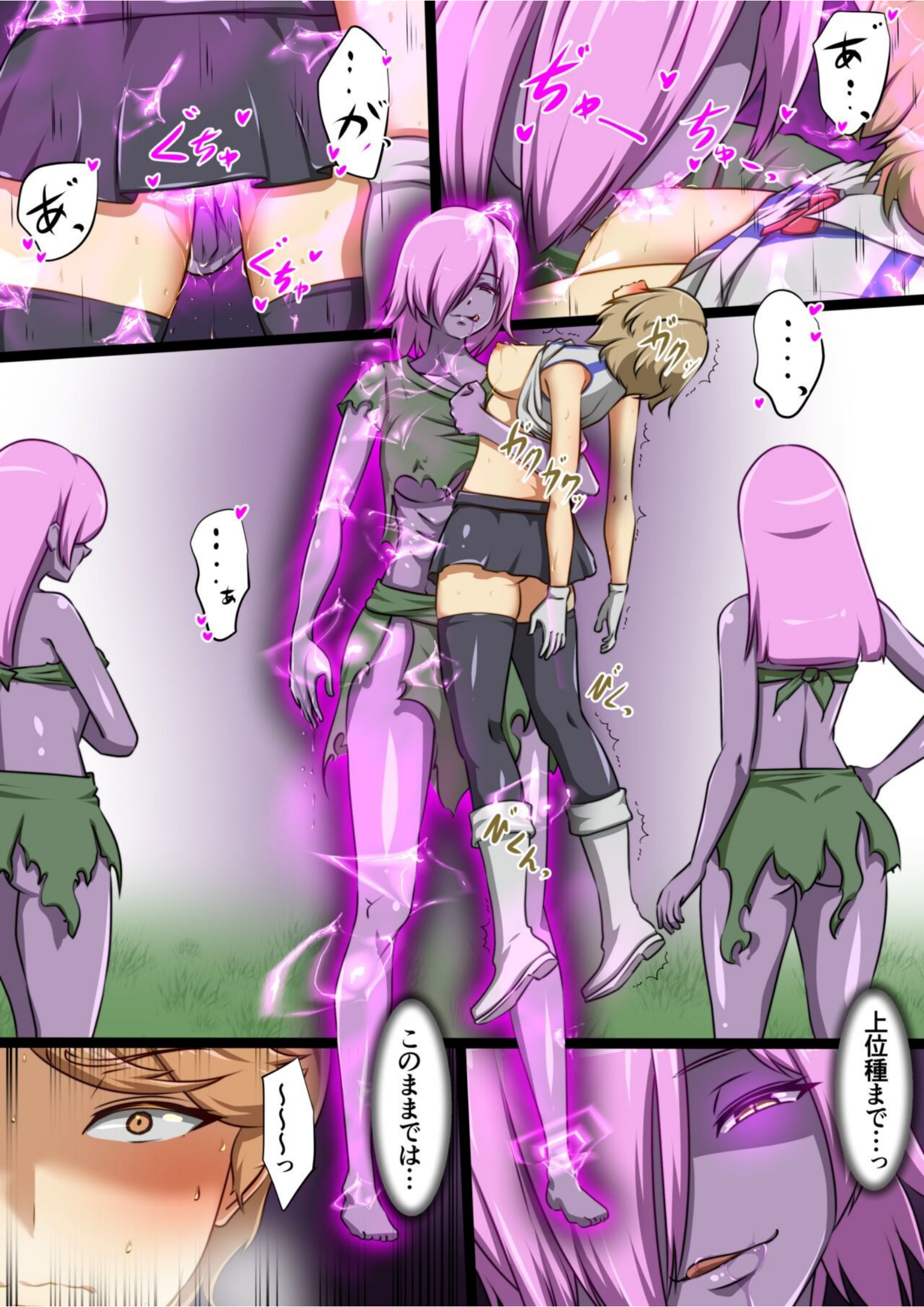

「魔導兵団」
対魔の者戦に特化した部隊
彼女たちは十色たちの活躍に隠れて目立たないが…
特殊な力を持たない分連携技で火力を補い
魔の者を撃退したり
時には自ら「餌」となり
魔の者による街への侵攻を防いでいる
ガッ
ギィンッ
ドッ
ザクッ
イヴォーン


く…っ
この…お
ガッ
そそそ…
く
ちゃ
あっ♥
びく

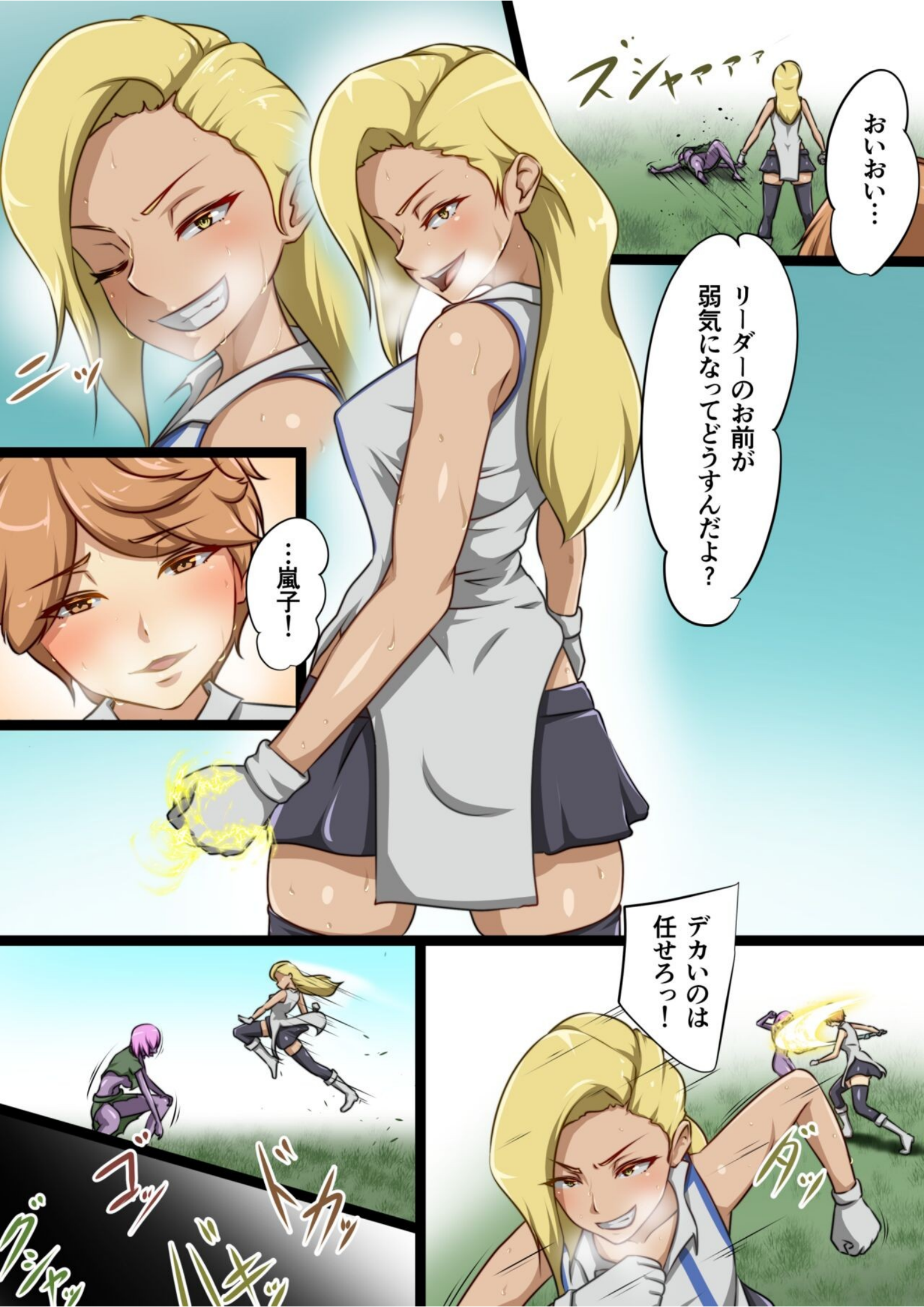

ちょ…
あっ♥
すりすり…
んっ♥
やめろ…っ
びくん
くちゅ
くちゅ
くちゅ
ヴ
！
～～～っ♥
あっ♥
びくびくっ
ああっ♥
ぴゅ
ぴゅ
びくん
キュウウゥ…

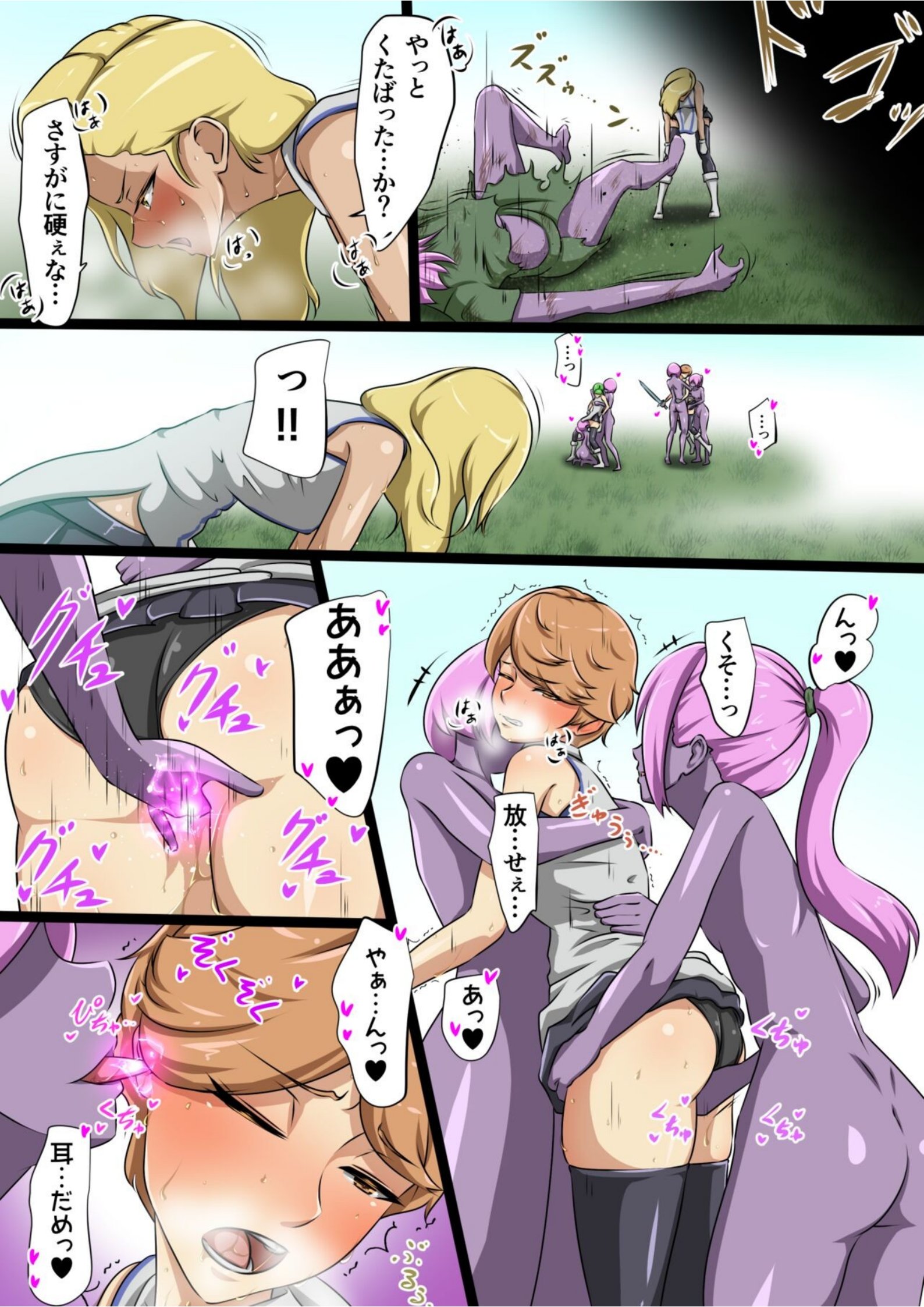

気張れっ！
応援が来るまで持ちこたえるんだ！
は…
はいい…
(はぁ)
(はぁ)
『快感光線』


先輩っ!!
あっ♥
くぅ…
ビクッ
ビクン
ビクン
ちっ…
パアン
…くそっ
武装して魔法を使う個体が多数
今の戦力では厳しい相手だ…
なんとか均衡を保っているが
そろそろみんなの体力も限界…
あぁぁ


あ…
ちゅー
ちゅーっ
…が
くちゅ
あっ
くちゅ
…
ガクッ
ガクガクッ
…あ
びくっ
びくんっ
上位種まで…っ
このままでは…
～～～っ


ガ
ガ
ガ
ガ
ガ
お
お
お
お
……？
おおらっ
？！


ズシャァァァ
おいおい…
リーダーのお前が
弱気になってどうすんだよ？
…嵐子！
デカいのは
任せろっ！
ゴッ
ドカッ
グシャッ
バキッ
ダッ

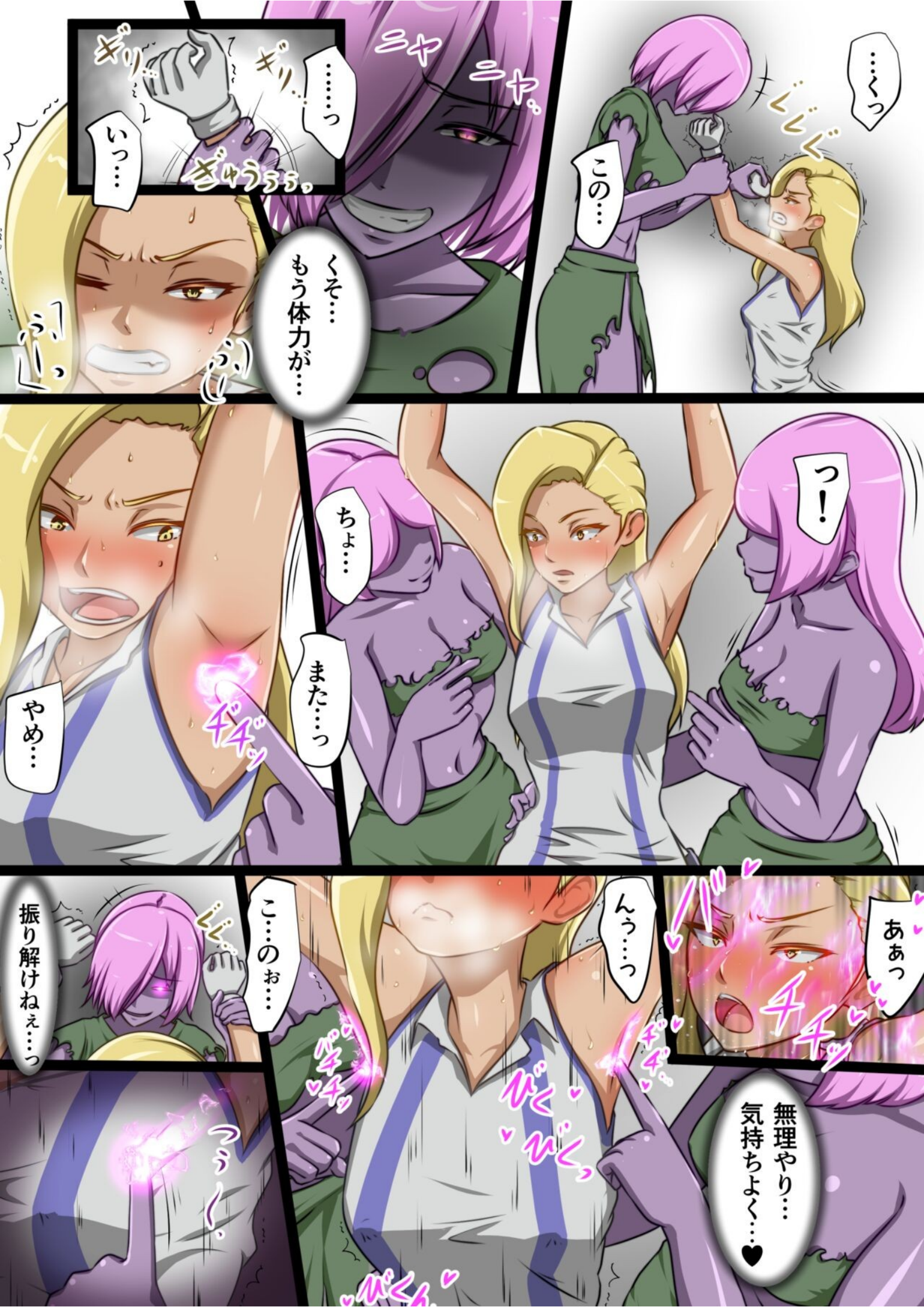

ズズゥ…ン
ドゴッ
はぁ
やっとくたばった…か？
はぁ
さすがに硬ぇな…
はぁ
っ!!
…っ
…っ
んっ♥
くそ…っ
はぁ
はぁ
ぎゅう…
放…せぇ…
あっ♥
くちゅ
くちゅ
くちゅ
ああぁっ♥
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
やぁ…んっ♥
ぞくぞく
ぴちゃ…
くちゅ
耳…だめっ♥

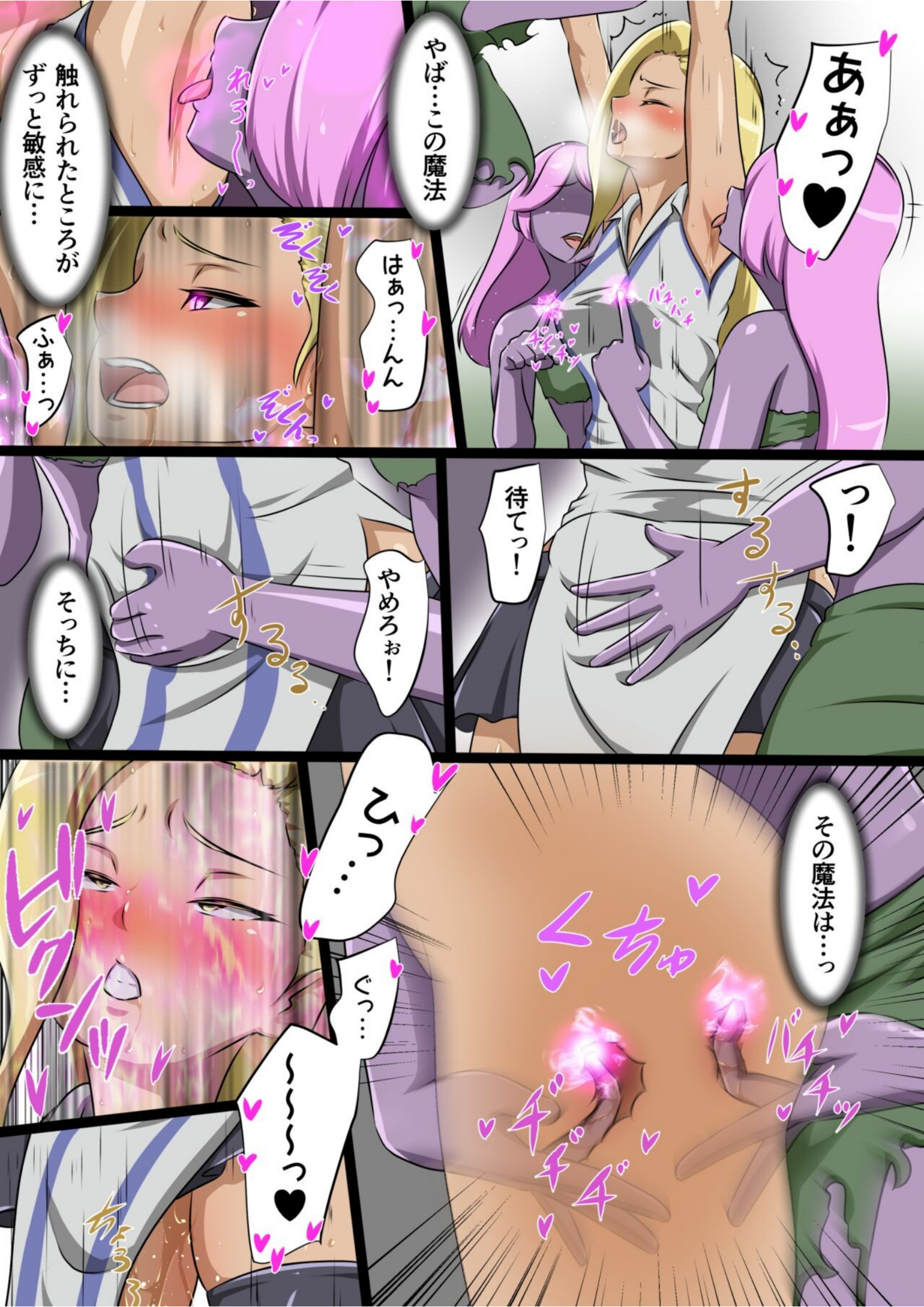

ああ…っ♥
びくっ
や…またイクっ♥
ひぁあぁっ♥
ぴちゃ
はぁっ
あんっ♥
もぉ…やめてぇ♥
ガクガクッ
おに
ぴちゃ
ぢゅる
やめてよぉ…♥
(はぁ)
んんっ♥
んむ…っ♥
ちゅぱ
ぢゅるる
あ…は…っ♥
…お…♥

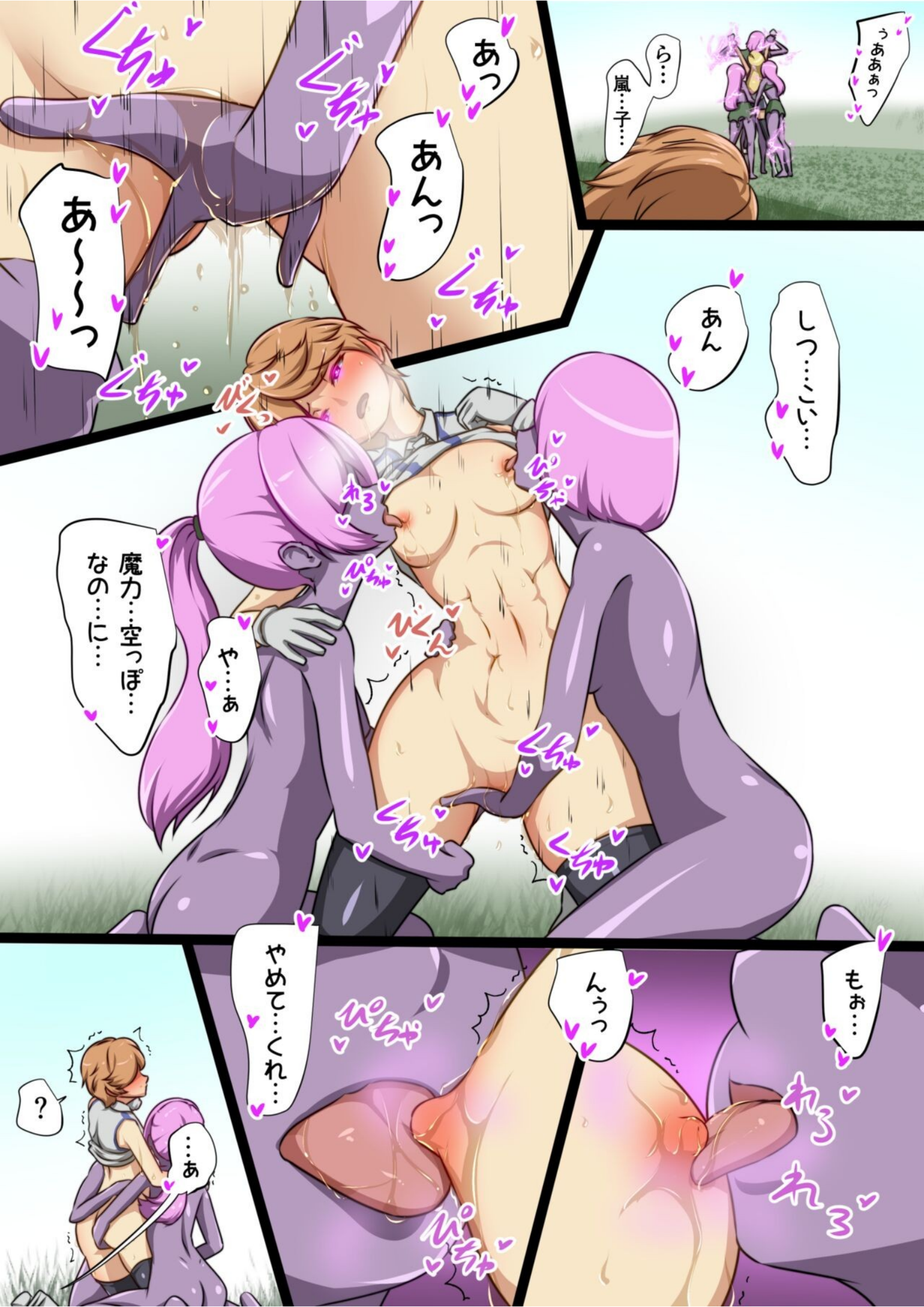

…くそっ
バッ
っ！
ダメだ！
嵐子！
後ろ!!
え…
がばっ
っ!?
ちっ
こいつ…
しぶとすぎだろ…っ！
！
やべ…っ
ポウ…
ポウ…

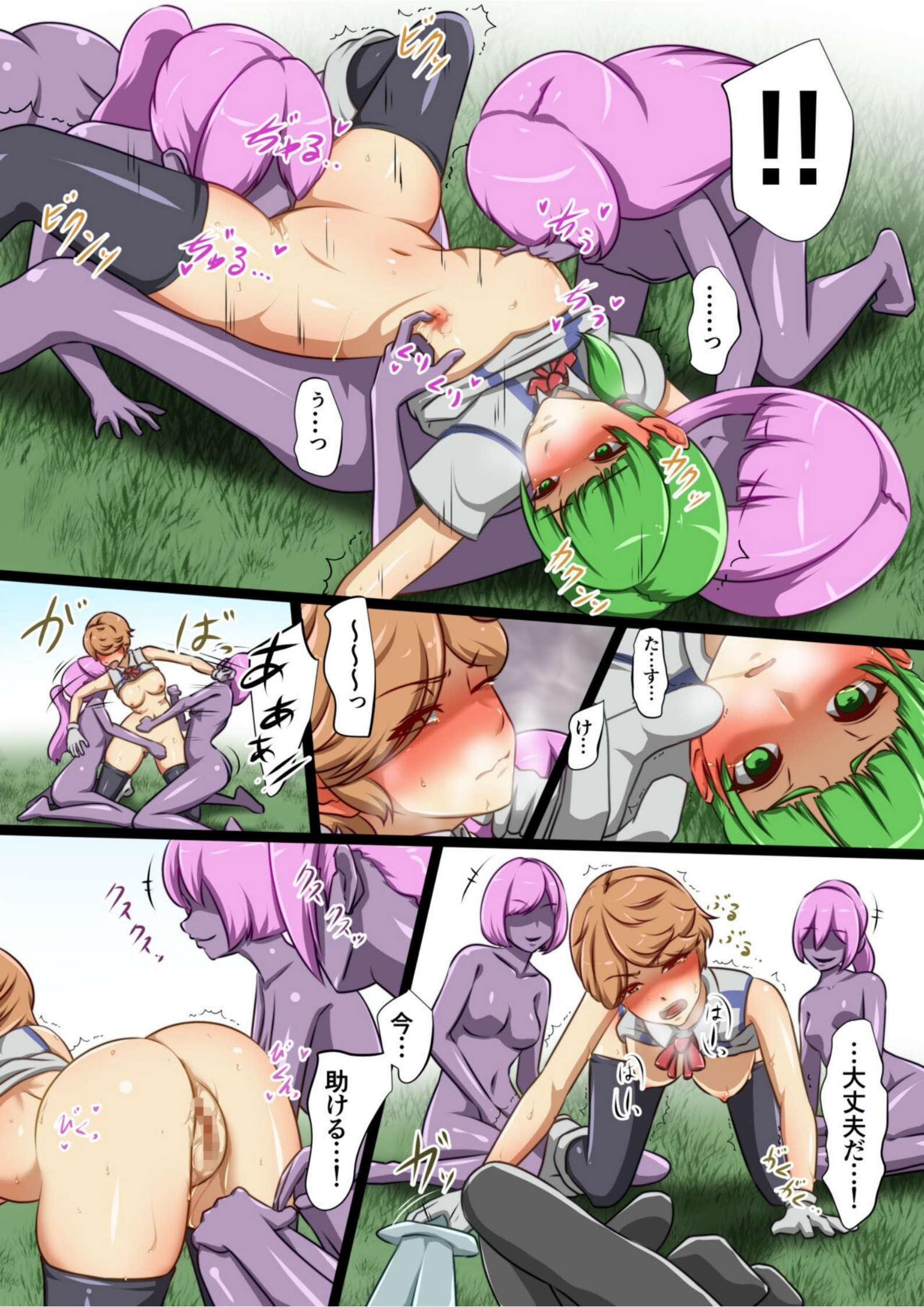

…やめっ…
っ!!
つんっ
ビビビ
ビビビ
あぁっ♥
バチバチッ
バチバチ
ビビビ
ギュ～～～っ
く…っ
この…
んぎっ…♥
ぞくぞく
～～～～っ♥

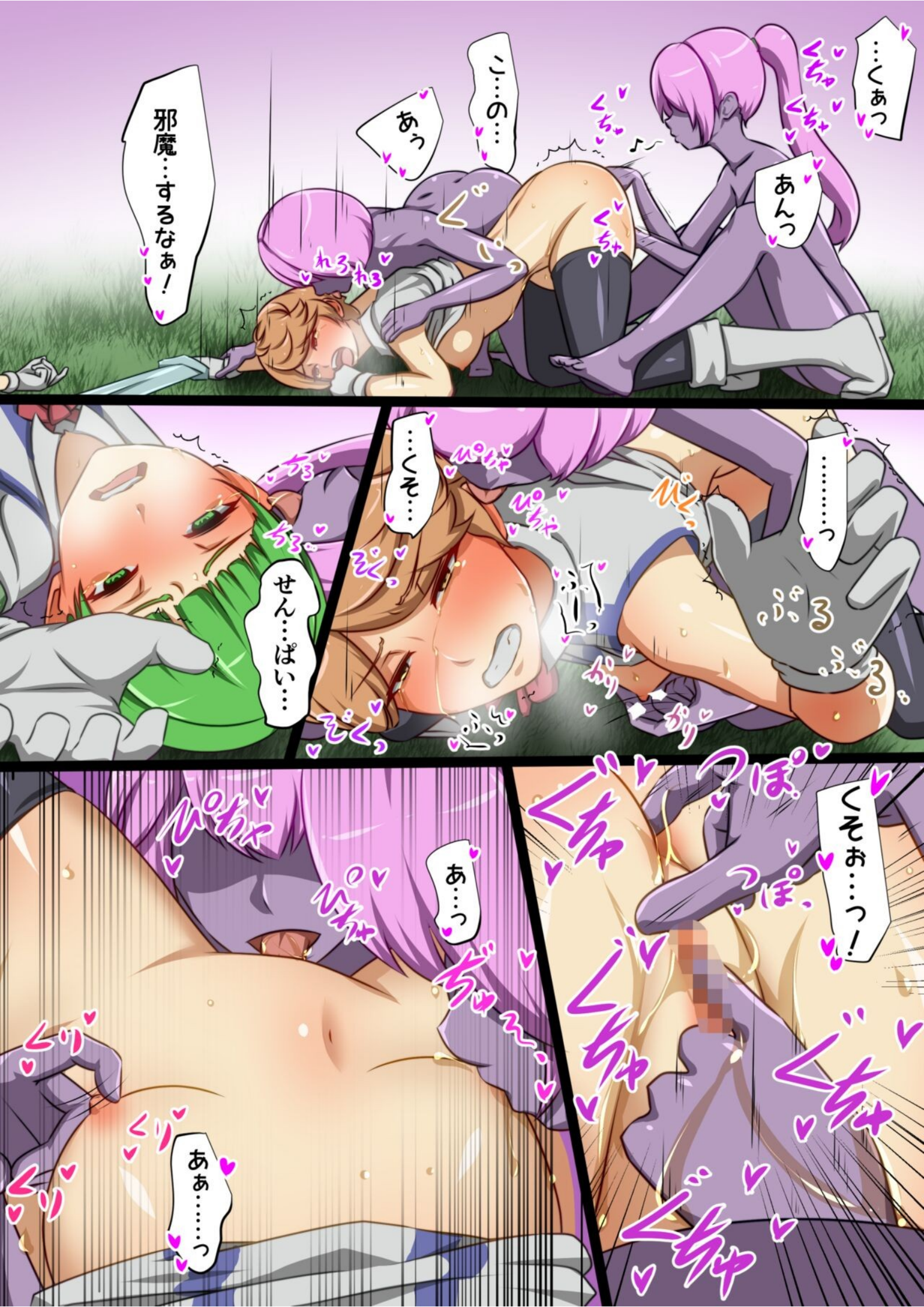

クスクス…
クスクス…
ずる…
…くそが…っ
びく
…う…
く…っ
びん
じん…
じん…
な
め
ん
カ
なっ！
っらぁ！
ビュッ
っ!!
♪～
ハアハア


…くっ
この…
ムニムニ
ニヤ
ニヤ
ギリ…
ギリ…
ぎゅうぅぅ。
……っ
いっ…
くそ…
もう体力が…
っ！
ちょ…
また…っ
やめ…
ぴくっ
ぴくっ
ぴくん
あぁっ
んぅ…っ
無理やり…
気持ちよく…♥
こ…のぉ…
振り解けねぇ…っ
つぅ～。


あぁっ♥
やば…この魔法
触れられたところがずっと敏感に…
はぁっ…んん
ふぁ…っ
っ！
待てっ！
やめろぉ！
そっちに…
その魔法は…っ
ひっ…
ぐっ…
～～～っ♥

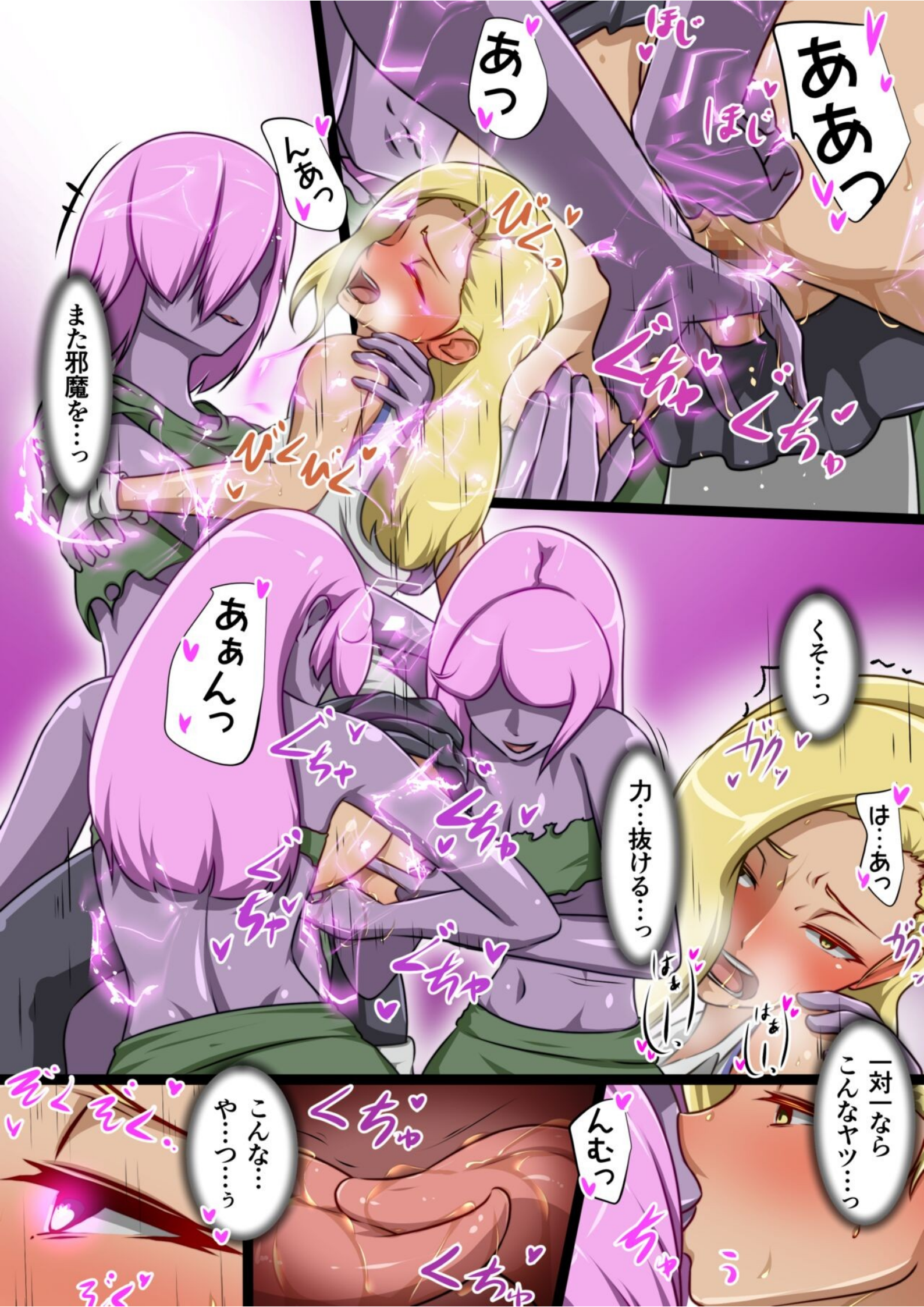

うあああっ
ら…
嵐…子…
あっ
あんっ
あ～～っ
しっ…こい…
あん
魔力…空っぽ…なの…に…
や…あ
もお…
んうっ
やめて…くれ…
…あ
？

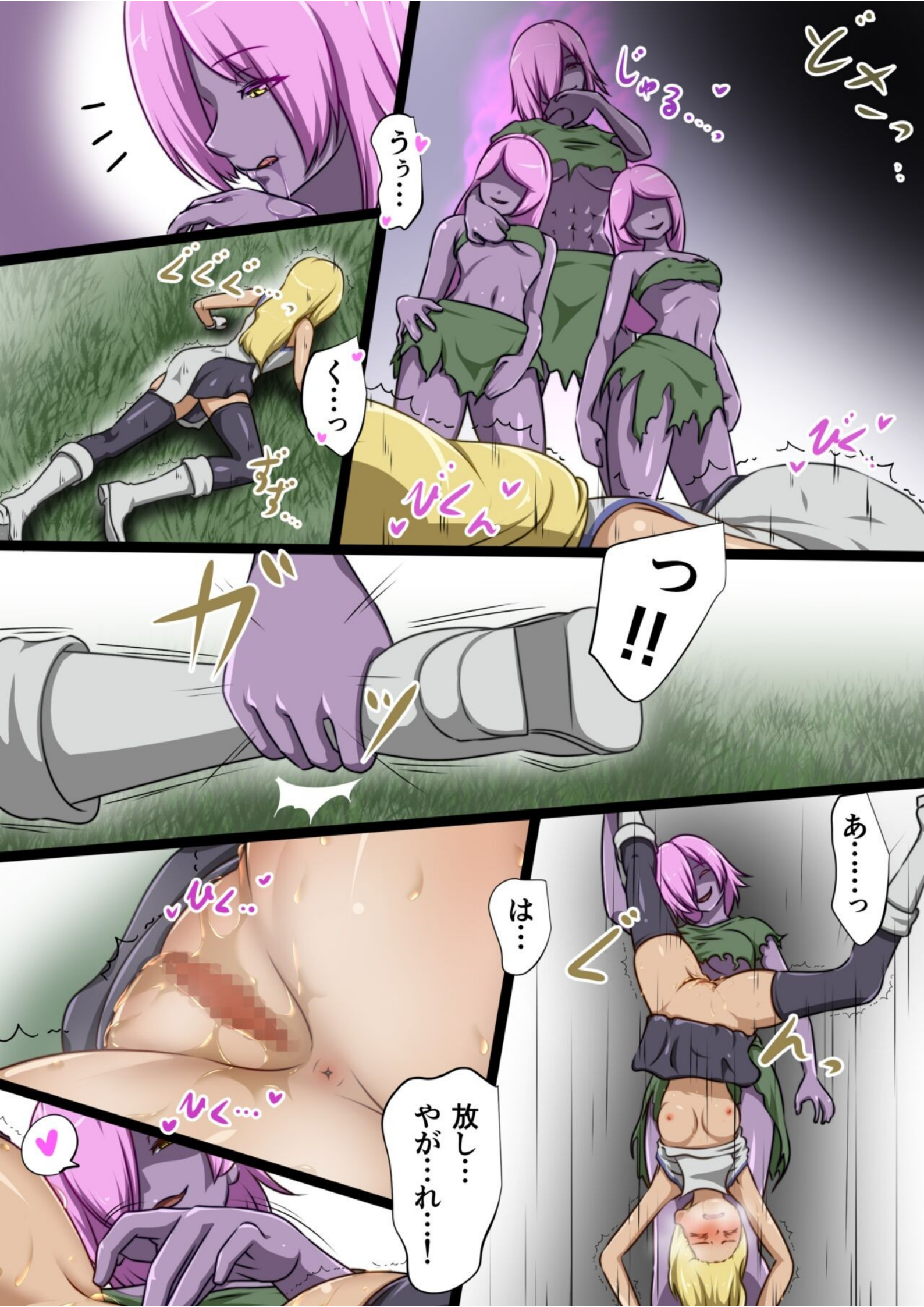

!!
……っ
う…っ
ビクッ
ちゃる…
ビクンッ
ちゃる…
ちう
ちう
くりくり
カクッ
カクンッ
た…す…
け…
～～～っ
がばっ
あぁぁ!!
…大丈夫だ…!
ぶるぶる…
はい
はい
ガッ
がくがく…
今…
助ける…!
クスクスッ
クスクスッ
びくん
びくっ


…くぁっ
あんっ
こ…の…
あぅ
邪魔…するなぁ！
れろれろ
……っ
…くそ…
せん…ぱい…
くそぉ…っ！
あ…っ
あぁ……っ

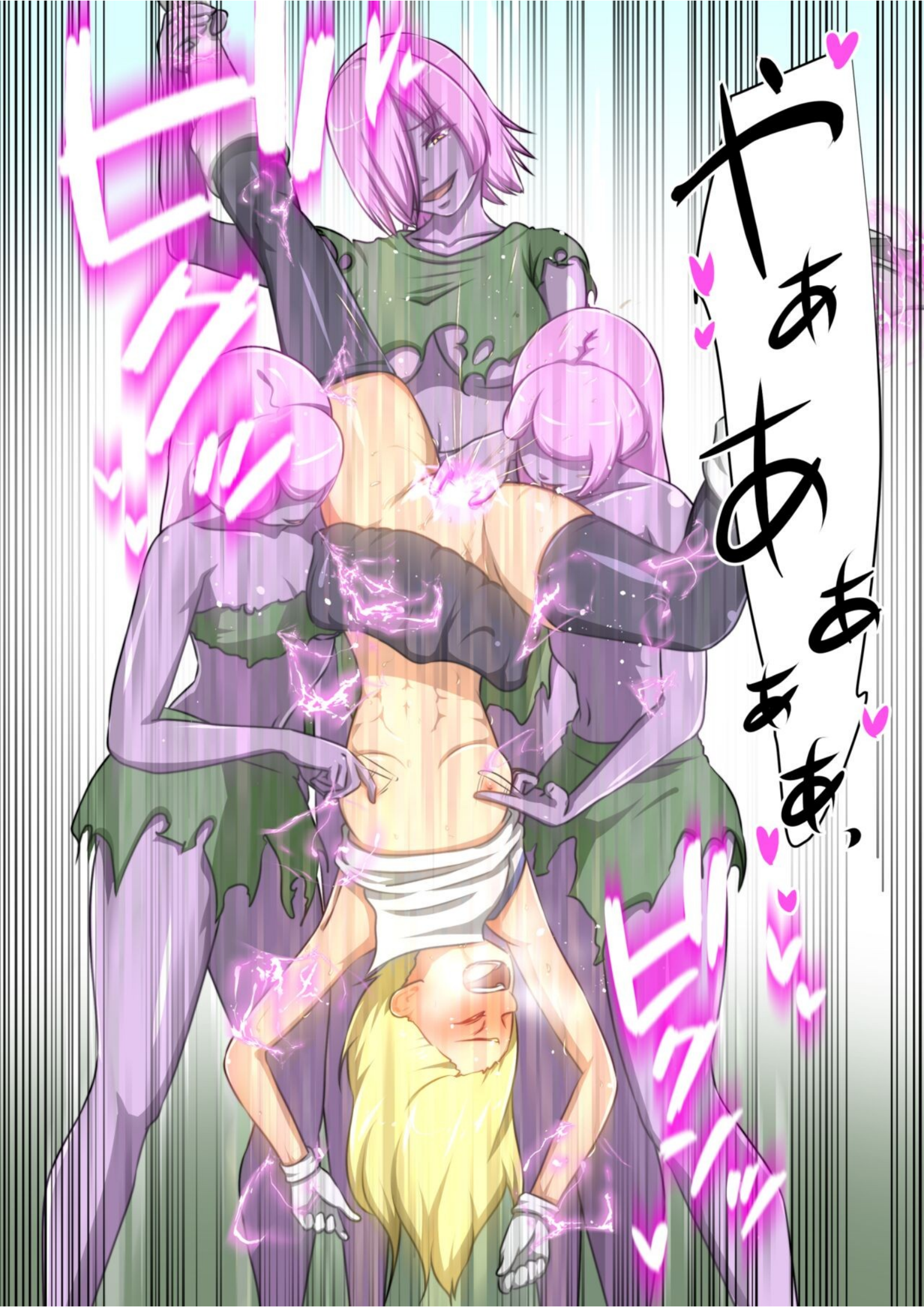
ヒクヒク
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ
ヒクヒク

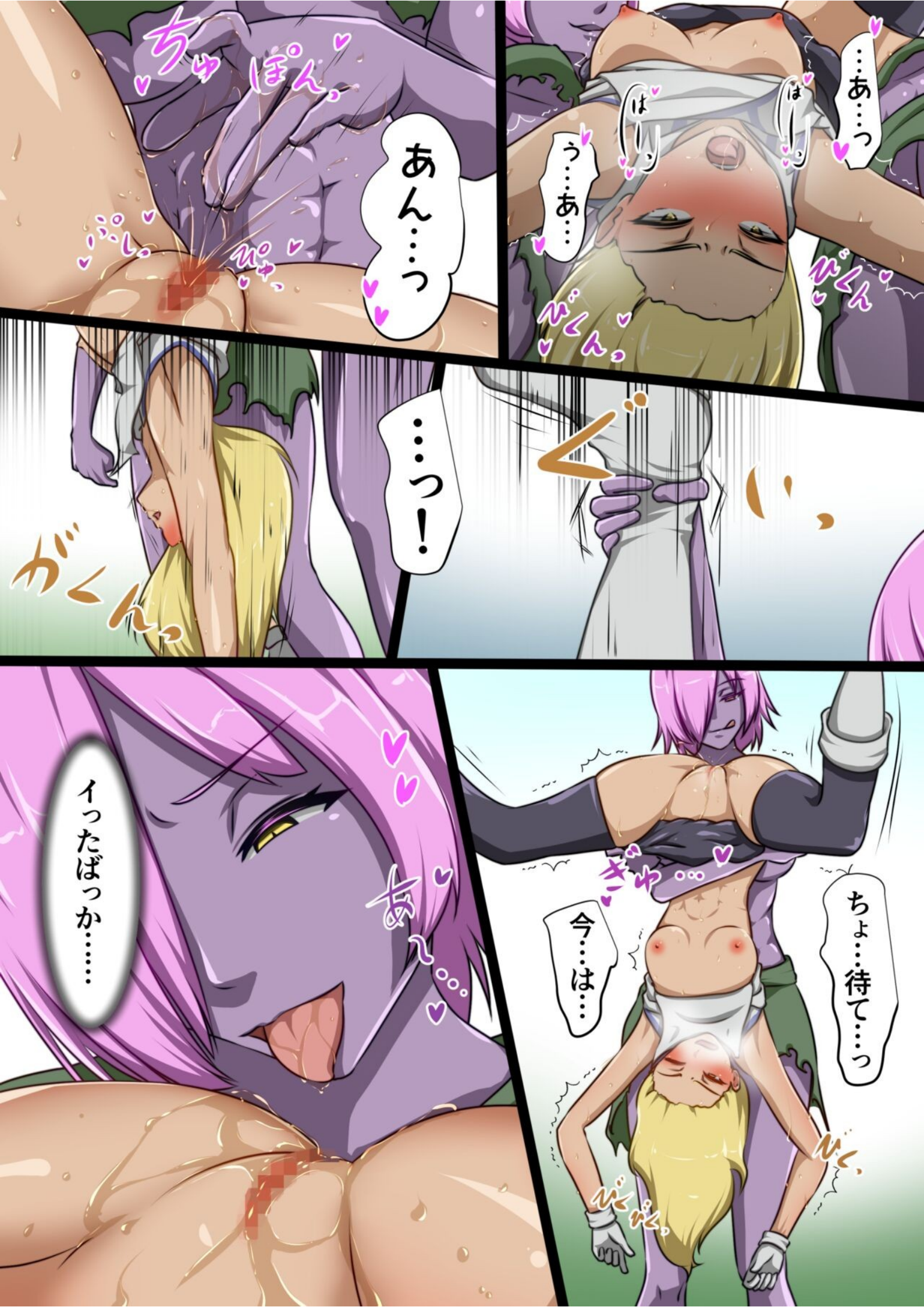

んむ…っ
ちゅ～～っ
ぢゃるる。
んん～～っ
びくっ
びくびくっ
するする。
……っ
ちゅ～～っ
ぢゃる。
ちゅ～～っ
びちゃ
調子…のんな…っ
ヘタクソが…
キモチ…わりぃん…だよ…っ！
あっ
おい！


あぁっ
ほじ
ほじ
あっ
んあっ
びくっ
ぐちゃ
ぐちゃ
びくびく
また邪魔を…っ
あぁんっ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
くそ…っ
ガクッ
は…あっ
力…抜ける…っ
はぁ
はぁ
ガクッ
一対一なら
こんなヤツ…っ
んむっ
ちゅ
うぅ
ぐちゃ
ぐちゃ
こんな…
や…つ…ぅ
ぞくぞく
ぞくぞく


ビュ〜っ…
じゅる…
うぅ…
ぐぐぐ…
く…っ
ずず…
びくん
びく
っ!!
ガ
あ……っ
は…
ぐ
ん
放し…
やが…れ…!
ひく…
ひく…
ひく…


あぁっ♥
くちゅ
あんっ♥
やめ…ろぉ♥
やんっ♥
あっ♥
あっ♥
ぴこ
ぴこ
ぴこ
くり
くりくり
～～～っ♥
はっ
はっ
はっ
んんんっ…♥

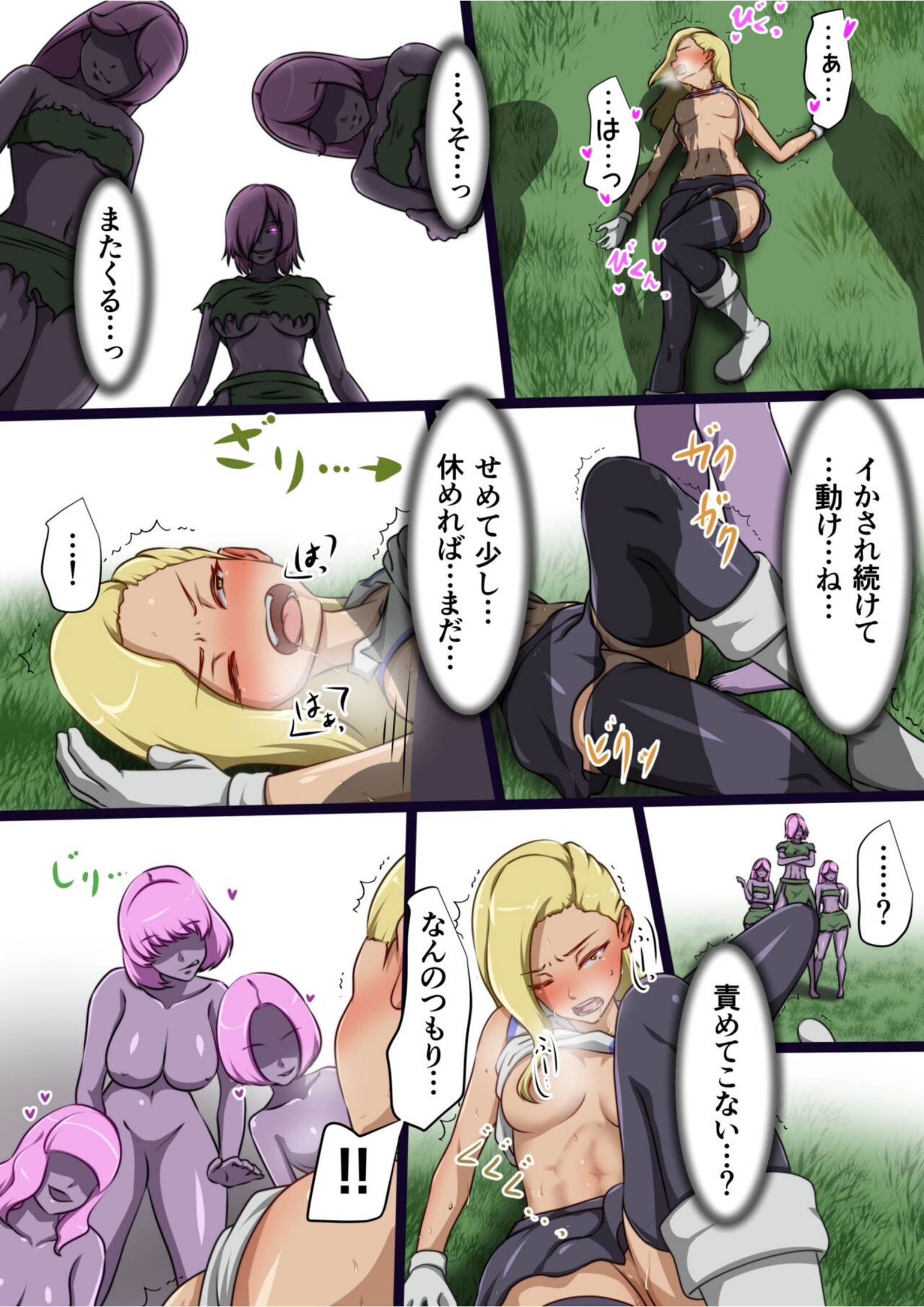

ヤ
あ
あ
あ
あ
ビリビリ


…あ…っ
はーん
う…あ…
びくん
びくんっ
ちゅぽんっ
あん…っ
ぷしっ
ぴゅっ
…っ！
がくんっ
ちょ…待て…っ
今…は…
ぎゅ…
びくっ
びくびくっ
あ～…
イったばっか……

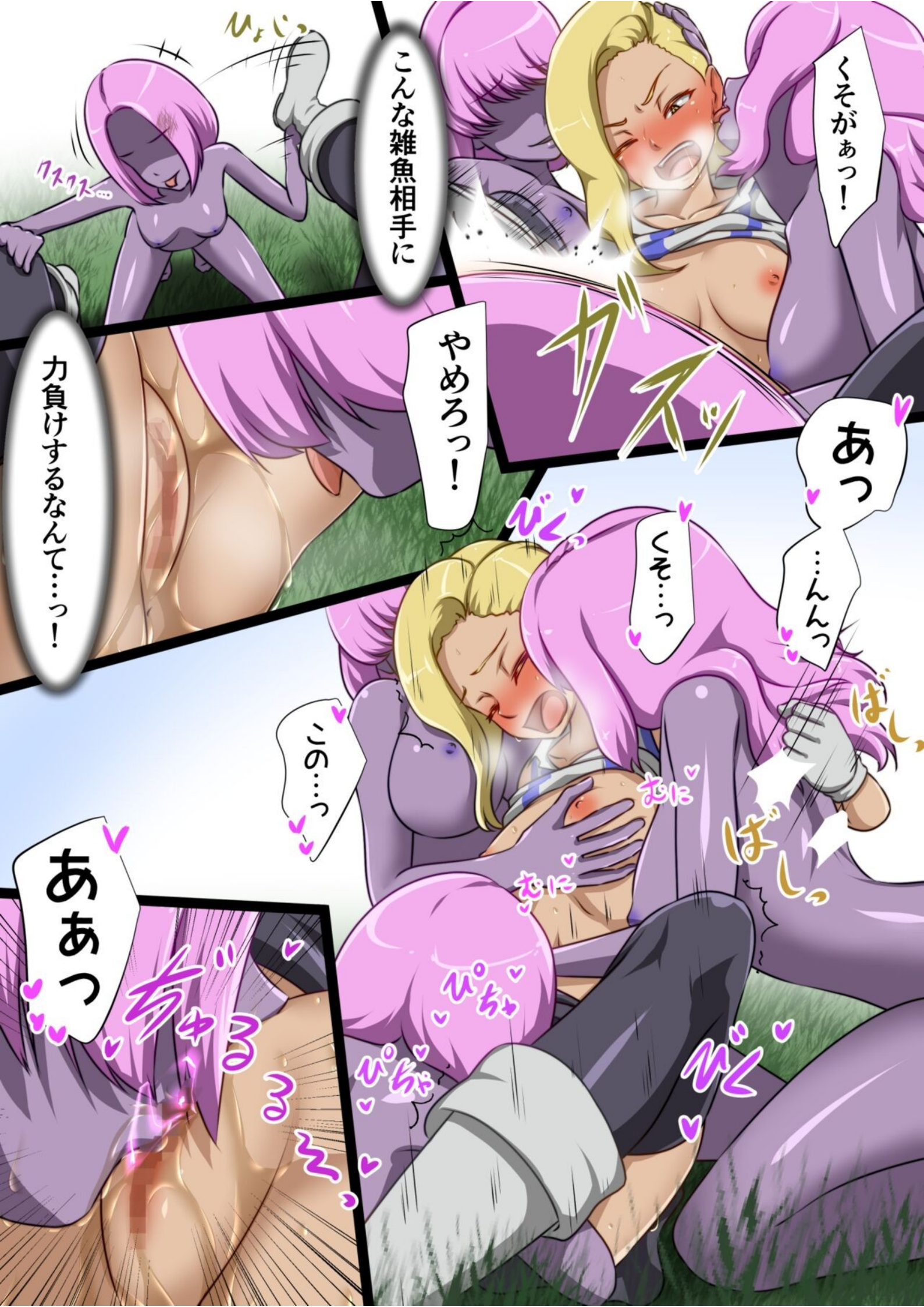

じゅるるっ
あぁっ
びくんっ
んぎっ
れろれろ
ぐちゅぐちゅ
それ、だめ…っ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
んぉ
容赦…
じゅぞぞっ
ぢゅるっ
なさすぎ…だろ…っ
ぷるんっ
ぷるっ
おぁ


あぁんっ
ぴちゃ
れろれろ
れろ～。
ぴちゃ
や…あっ
ん、
また…
便乗しや…がって…
ぶ～
ぶ～
雑魚のくせに…
!!
ちゅぽっ
あっ
ジンジン…
ヴクヴクッ
んんん～っ
脳…が…
灼け…る…♥

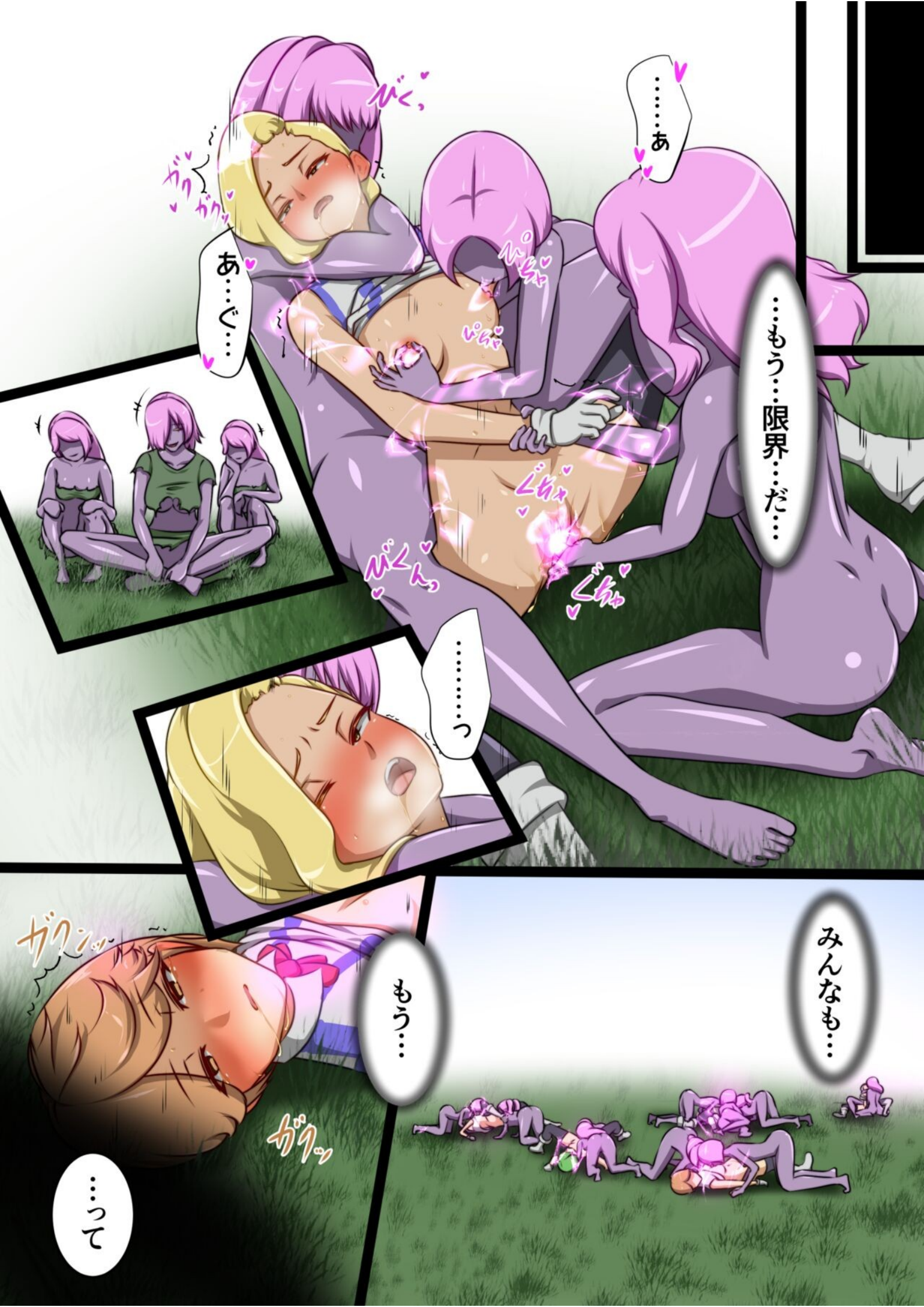



…あ…
…は…っ
びくん
…くそ…っ
またくる…っ
イかされ続けて…動け…ね…
ガクガク
ビクッ
せめて少し…休めれば…まだ…
ざり…
…！
はっ
はぁ
……？
責めてこない…？
なんのつもり…
ぶる
ぶるん
じり…
!!

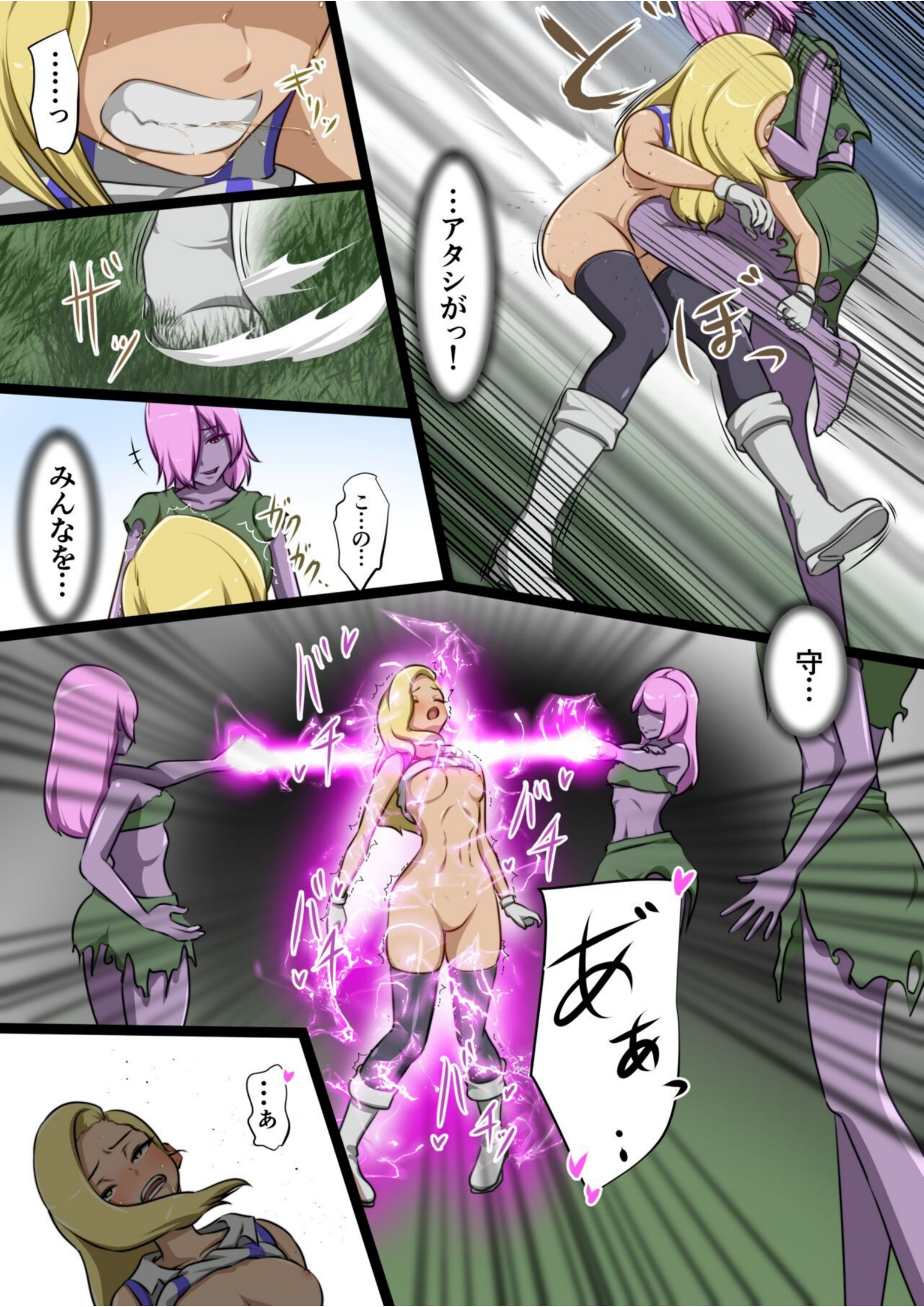

く…っ
ぐぐぐ…
今のアタシごとき…
が…
雑魚で十分ってか…！
ゴッ
こ…のぉ！
ぱしっ
あっ
くいっ
びくん
れろぉ～。
ぎゅっ
あぁっ
このアタシが…っ
くり
びくっ
～～～っ！


くそがぁっ！
ガズッ
こんな雑魚相手に
やめろっ！
力負けするなんて…っ！
あっ
…んんっ
くそ…っ
この…っ
ばしっ
むに
ぴちゃ
ぴくっ
あぁっ


あぁ…

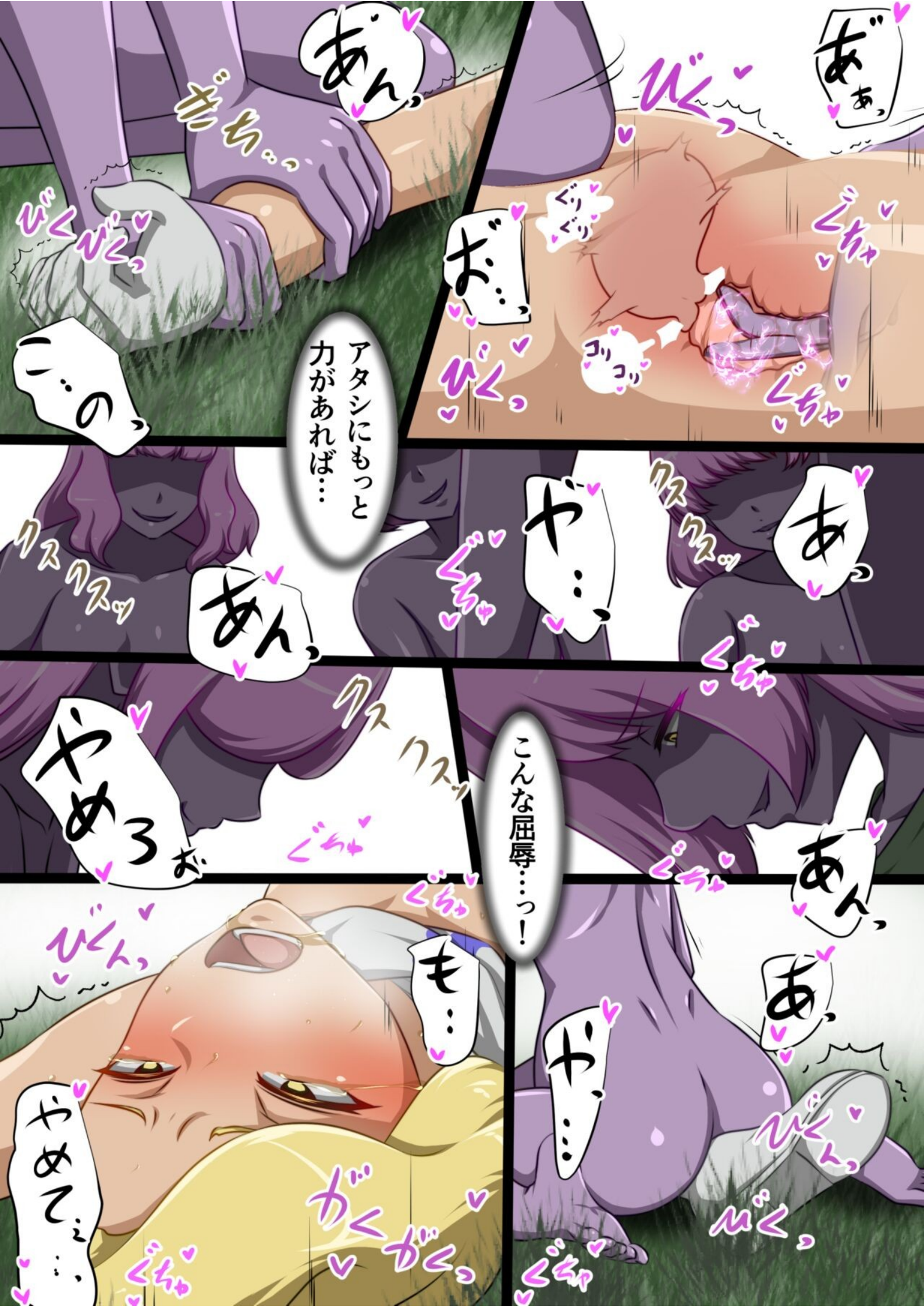

みんなも…
もう…
…って
ガクンッ
ガクッ
……っ
ぴくんっ
ぐちゃ
ぴちゃ
ぴくっ
ガクガクッ
……あ
あ…ぐ…
…もう…限界…だ…


！
諦められっか！
みんなやられたなら尚更…っ！
アタシが…！
全員ぶっ飛ばす！
っらぁ！
!!


……っ
ギリッ
ガッ
…アタシがっ！
ぼっ
こ…の…
ガクガク…
みんなを…
守…
バチ
バチ
バチ
バチ
あぁっ…
…あ


あっ…
が…っ
ぐ…っ
ど…けぇ…っ
ぐぐぐ
畜…生…っ
あぁっ
ぐり
ぐり
ぐり
…っ！
ぐぐっ


あぁぁっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

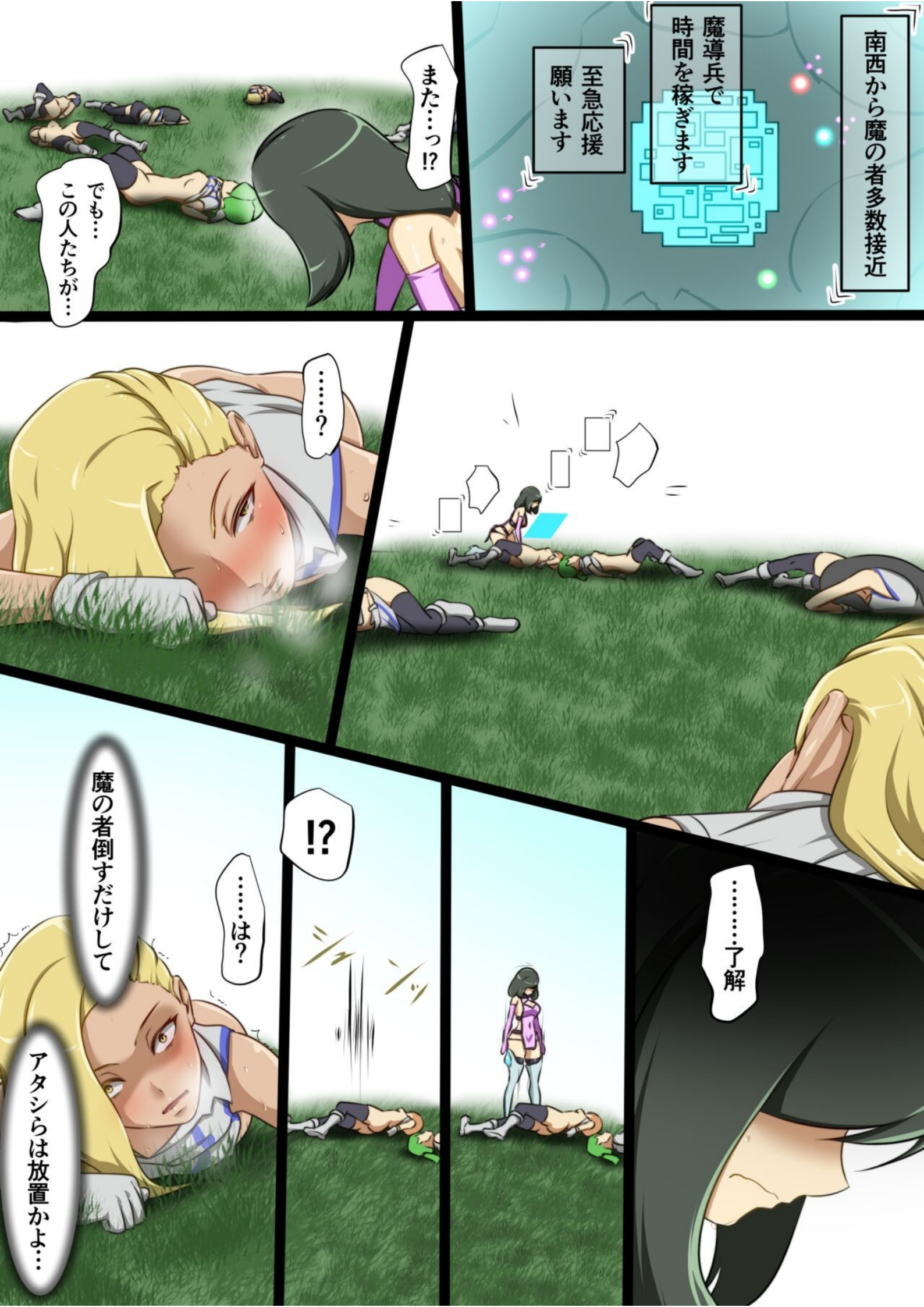

あん
ぎちっ
びくびくっ
この
あぁ
びくっ
ぐりぐり
ぐちゃ
お…
コリコリ
びくっ
ぐちゃ
アタシにもっと
力があれば…
あん
クスクスッ
や…
クスクスッ
ぐちゃ
あっ
ぐちゃ
やめろぉ
クスクスッ
ぐちゃ
こんな屈辱…っ！
ぐちゃ
あん
も…
びくんっ
ぐちゃ
あ
や…
びくんっ
びくっ
ぐちゃ
やめて…
がくがくっ
ぐちゃ


……あ
びくっ
ぢゅる
ぢゅるるる
……っ……
ガリッ
……
ガリッ
カリカリッ




……？
アイツは…
!?
…アタシらが散々苦戦しヤツらを…
あんなに容易く…
助かったけど…
複雑だな…


坂月十色
SEの5地点の魔の者殲滅完了
先行部隊は全滅
救護班の手配をお願いします
しゃうぅ…
……っ
間に合わなかった…
…たったこれだけの戦力で
あの数の魔の者相手に
一歩も退かずに食い止めてくれてたのに…
!!
う……あ
もう大丈夫
すぐに治療を…
ポゥ……
っ!
ヴ…
坂月十色様


南西から魔の者多数接近
魔導兵で時間を稼ぎます
至急応援願います
また…っ!?
でも…この人たちが…
……?
……了解
!?
……は?
魔の者倒すだけして
アタシらは放置かよ…

あん…にゃろ…

今度会ったらぶん殴って…や…る…

…驚いた

あれだけ衰弱していたというのに一晩寝ただけで全快とは…

キミの回復力と知性の乏しさは魔の者並みだな

あぁ!?

オマケに今回の検査で

？

守護者の適性ありと出た

…あ？

後天的に適正が備わったケースはキミが初めてだ

コーテン…

？

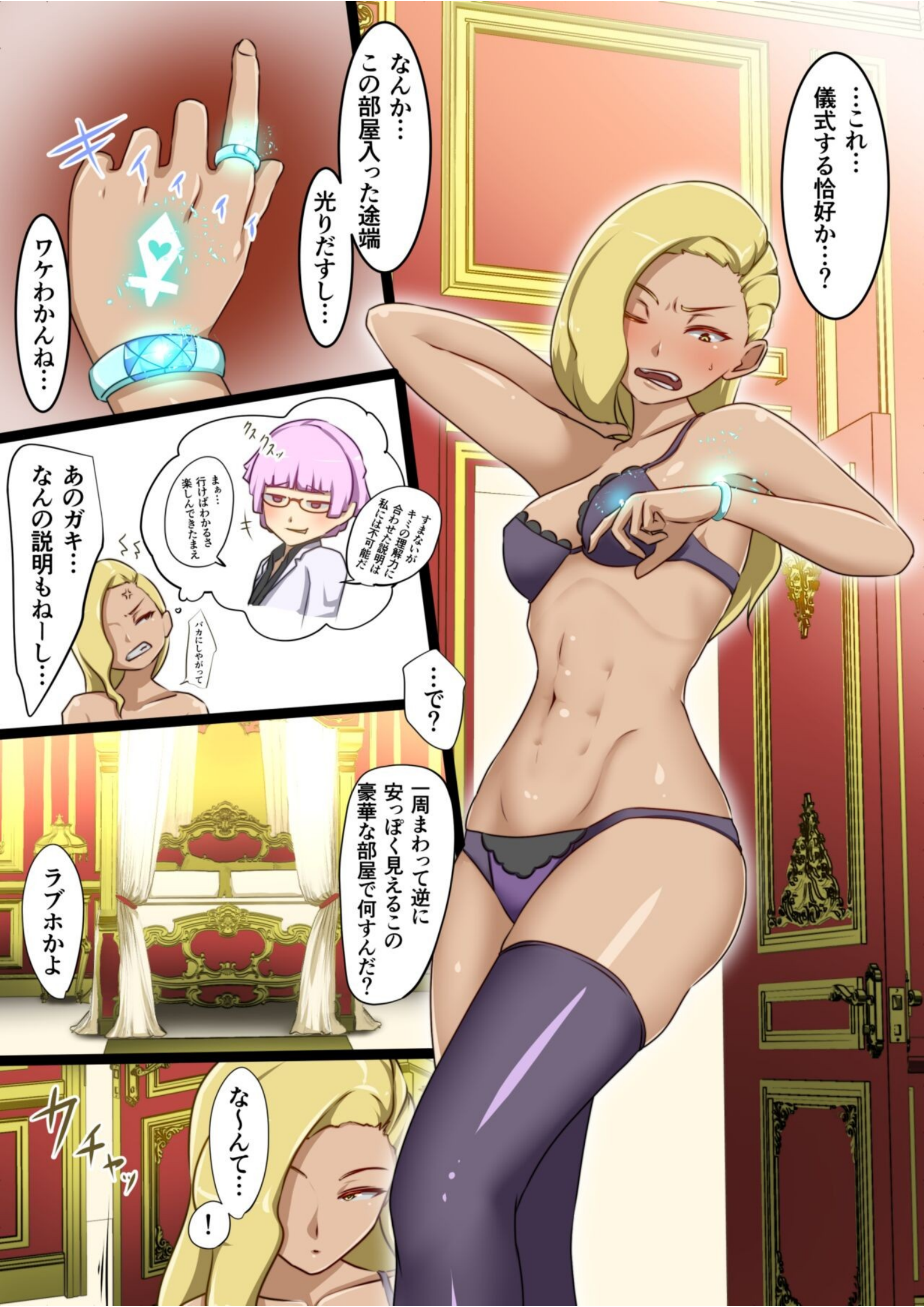
シュゴシャ…

要因がわかれば守護者を増やして戦力を大幅に強化できるかもしれない

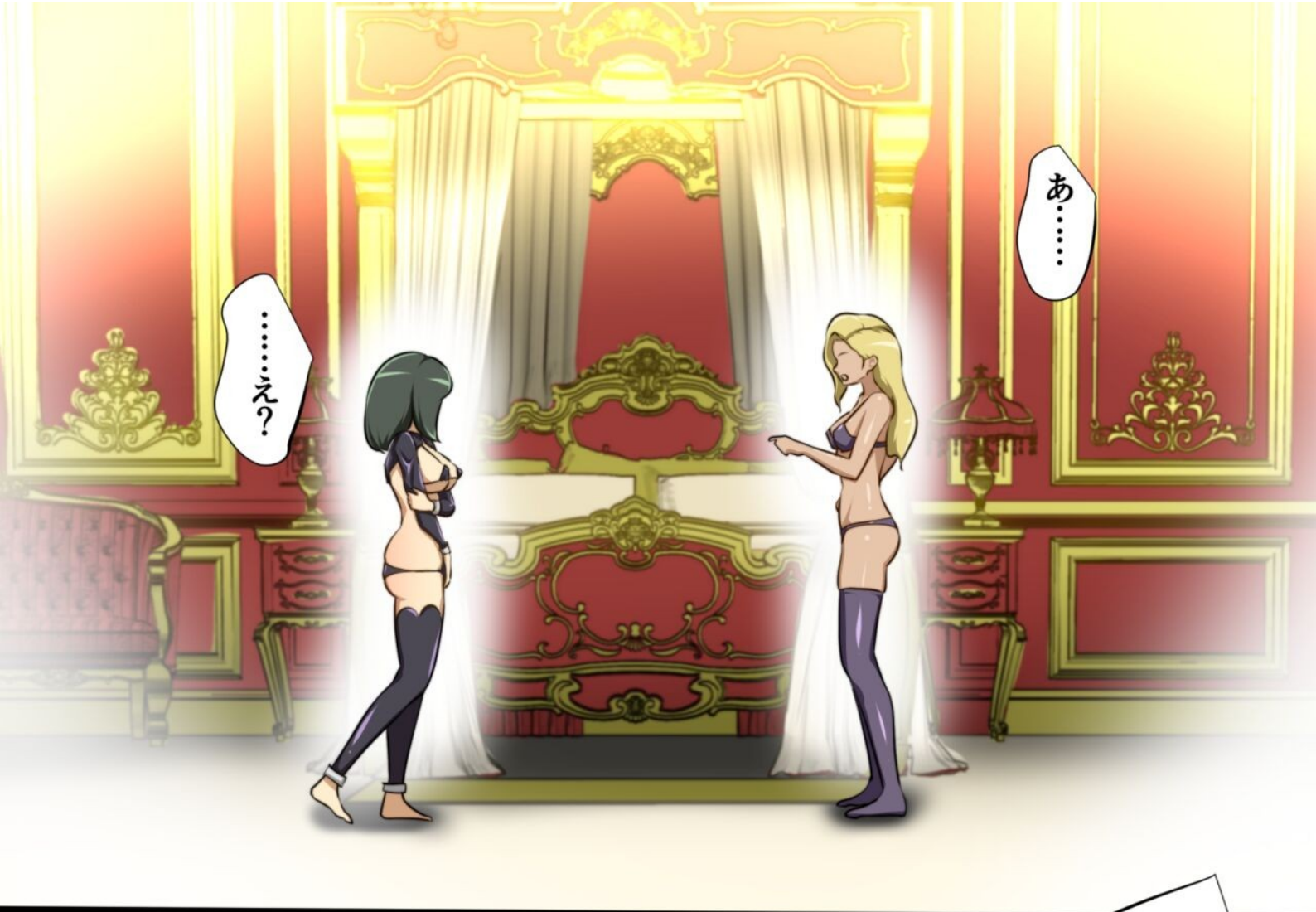
今すぐキミの体を徹底的に調べたいところだが…

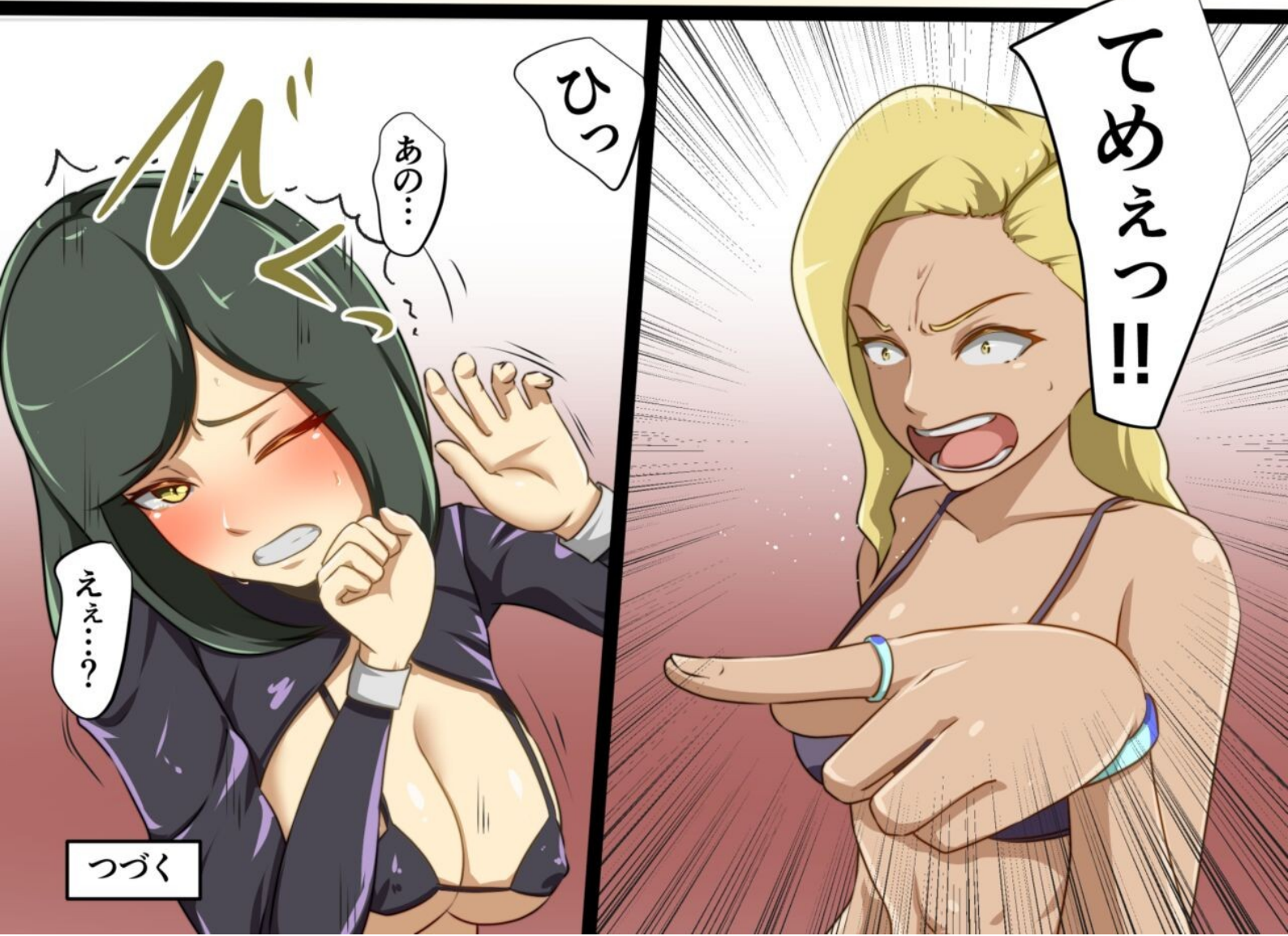
まずはキミが守護者になってもらわないとな

早速儀式を始めよう


…これ…
儀式する恰好か…？
なんか…
この部屋入った途端
光りだすし…
ワケわかんね…
キイイイイ
すまないが
キミの理解力に
合わせた説明は
私には不可能だ
クスクスッ
まぁ…
行けばわかるさ
楽しんできたまえ
バカにしやがって
あのガキ…
なんの説明もねーし…
…で？
一周まわって逆に
安っぽく見えるこの
豪華な部屋で何すんだ？
ラブホかよ
な～んて…
！
カチャッ


キィィィ…
チャリ…
は…
初めまして…
坂月…十色
…です
今日は…その…
よろしく…
お願いします…
……っ
な……っ


あ……
……え？


てめぇっ!!
ひっ
あの…
ぐっ
ええ…？
つづく

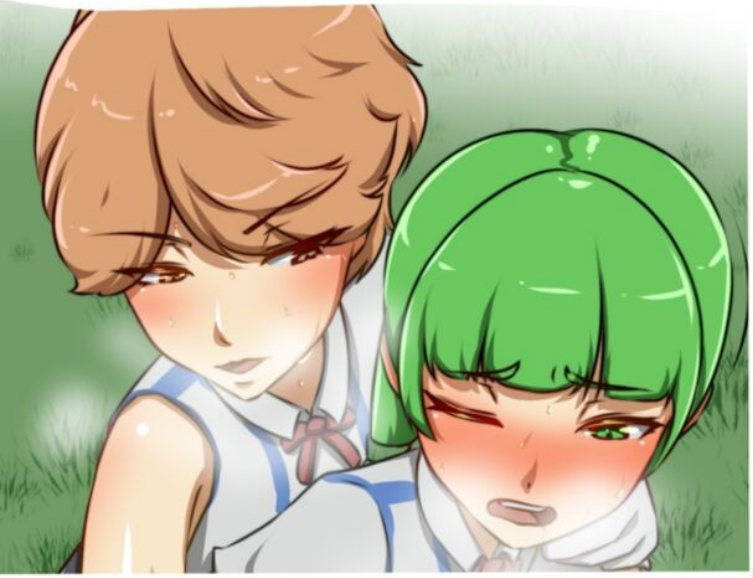

オマケ
ガッ
しまっ…!
このっ
放し…なさい!
あっ
もごもご…
ぎり…
ぐちゅ…
なでなで
やめ…
あんっ
グチュ
グチュッ
グチュ
あんっ
ぐんっ
あぁっ
だめっ
やんっ
あっ
ちくび…いやぁ…っ
ごくんっ
ごくん
こんな…はずじゃ…
(はっ)
(はっ)
すり
すり
BAD END



★猪俣　嵐子
魔導兵の中でも頭一つ抜けた戦闘力をもつ。仲間想いの性格とはつらつとした人柄で戦場にいるだけで自然と味方の士気があがる。浅慮で短気なところが玉にキズ。



★魔の者（上位種）
魔力を吸い体が成長し戦闘力と知性が急上昇。低位の魔の者を育成・使役し、戦略的・効率的に人間を狩る。
さらに成長すると人間の言葉を話せるようになり特殊能力も発現する。



★先輩
攻撃・守備・回復バランスよく優秀で魔導兵団の小隊長を務める。
実は臆病な性格で同期である嵐子に対しては時折素をみせる。

★後輩
素質はあるがまだまだ実践不足で魔の者のえっちな攻撃に翻弄される新兵。

★芽鎌　ニア
魔の者への対抗手段を模索する研究者。魔法や機械を駆使して十色たちや魔導兵の治療やサポートも行う。
趣味は何かと理由をつけて十色たちにえっちなイタズラをすること。





著者：でゅう

Pixiv https://www.pixiv.net/users/4551123
Twitter @yamade_yu

DLsite・FANZAにて
複数商品発売中

無断転載・複製・WEBへのアップロード
は厳禁です。
18歳未満の購入・閲覧を禁じます。